

H A S H I K A M I 2012年(平成24年)



# はしかみ

# No.10

8月号(August)

# 議会だより

## はしかみ 「復興元年」



がんばろう階上  
がんばろう東北



- 02 6月定例会
- 03 主な補正予算
- 04 ここが聞きたい

東日本大震災復興祈願植樹祭  
「復興の花が咲き、実が結ぶように、自と赤のハマナスを植樹」



# 第2回 6月定例会

平成24年第2回定例会を6月12日開会し、6月15日閉会しました。  
今回の議会では、報告4件、専決処分8件、条例の一部改正3件、補正予算3件、その他3件、計21件が上程されました。審議の結果、いずれも全会一致で可決。

## \*\* 平成24年度 各会計の補正予算額 \*\*

区 分	補 正 額 → 予 算 総 額
一 般 会 計(第1号)	2億2,508万5千円 → 57億4,508万5千円
特別会計 漁業集落排水事業(第1号)	△1,925万5千円 → 4,439万 円
公共下水道事業(第1号)	4万7千円 → 1億8,951万1千円

■補正予算  
▽24年度一般会計補正予算の主なもの  
歳入は、使用料及び手数料を減額し、国庫支出金・町債などを追加。

■その他  
▽三戸郡町村会館管理組合規約の変更  
事務所の位置を変更し、解散における事務承継並びに決算の審査及び認定の方法を定めるため。

■報告  
▽23年度一般会計繰越明許費繰越計算書  
▽23年度公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書  
▽23年度後期高齢者医療特別会計繰越明許費繰越計算書  
▽和解及び損害賠償の額を定めることの専決処分について

歳出は、民生費・教育費などを減額し、総務費・消防費などを追加。  
■条例の一部改正  
▽印鑑の登録及び証明に関する条例及び手数料徴収条例の一部改正  
住民基本台帳法の一部を改正する法律等の施行に伴い、所要の改正をするため。  
▽特別災害による被害者に対する町税減免の特別措置に関する条例の一部改正  
23年東北地方太平洋沖地震による被災者に係る国民健康保険税について、その課税免除を24年9月まで延長するため。  
▽乳幼児等医療費給付条例及びひとり親家庭等医療費給付条例の一部改正  
児童扶養手当法施行令の一部改正に伴い、所要の改正をするため。

■報告  
▽23年度一般会計繰越明許費繰越計算書  
▽23年度公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書  
▽23年度後期高齢者医療特別会計繰越明許費繰越計算書  
▽和解及び損害賠償の額を定めることの専決処分について



選任された  
高階 繁雄 氏

▽固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて  
一人の委員の任期満了に伴う後任の委員を選任するため。



任命された  
鹿糠 豊 氏

▽教育委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて  
一人の委員の任期満了に伴う後任の委員を任命するため。

### 豆 知 識

『地方消費税交付金』とは  
消費税は国分4%と併せて地方分1%が徴収されており、地方分の2分の1が都道府県に、残りの2分の1が市町村の人口(国勢調査)と従業者数(事業統計)で案分して交付される。

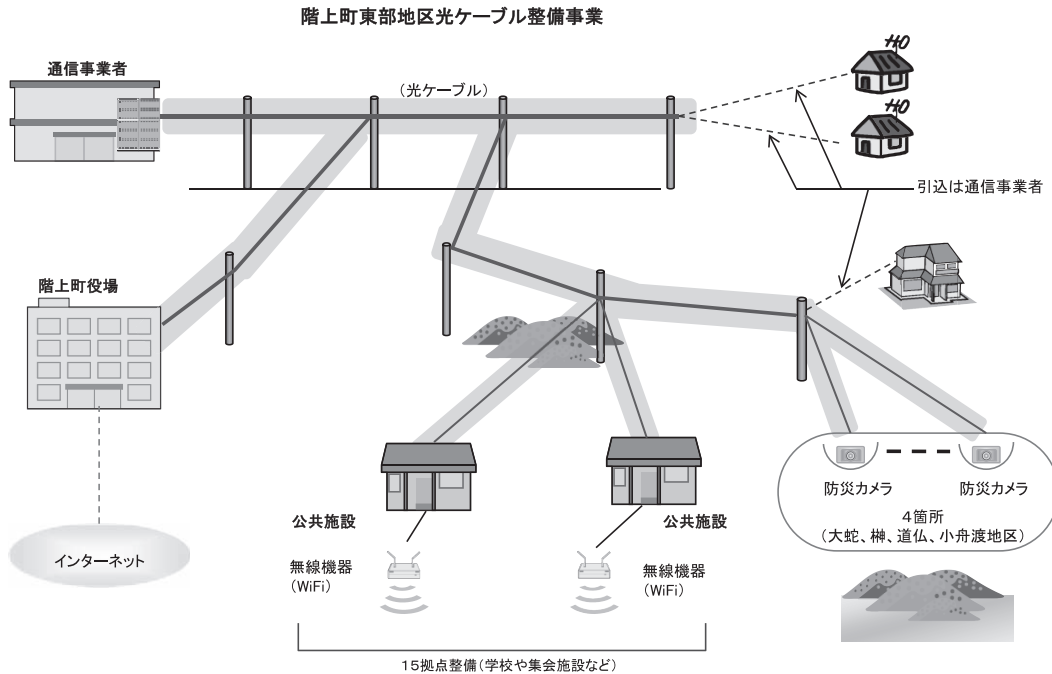
■専決処分  
▽町税条例の一部改正  
地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法一部改正のため。  
▽国民健康保険条例の一部改正  
地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法一部改正のため。  
▽23年度一般会計補正予算  
歳入は、町税・国庫支出金などを減額し、地方消費税交付金・地方交付税などを追加。  
歳出は、民生費・災害復旧費などを減額し、消防費・諸支出金などを追加。  
予算総額を63億9,695万円とした。  
▽23年度特別会計補正予算(補正額)  
・国民健康保険……5,424万1千円  
・漁業集落排水事業……△1,925万3千円  
・介護保険……1,608万2千円  
・公共下水道事業……△1,871千円  
・後期高齢者医療……△80万7千円

# 主な補正予算

## 東部地区光ケーブル整備事業

事業費

1億8,339万6千円



災害対策強化のため、沿岸部を含む東部地区に光ケーブルを敷設。防災用監視カメラは大蛇、榊、道仏、小舟渡地区の4カ所に1基ずつ設置する。今年の秋から工事に着手し、来年の夏ごろの運用を目指す。画像は光回線を通じ役場のモニターに送られる。沿岸の状況をリアルタイムでモニタリングすることができる。

委託料

1,500万円

## 津波防災対策調査委託

津波防災対策の強化として、大蛇集会所高台移転のほか、集会所移転やJR八戸線による分断地域の避難路見直し、避難誘導看板の設置などを検討するための調査委託料。

災害時における住民や観光客などの避難体制を再構築し、住民が安全に暮らせる災害に強いまちづくりを進める。



津波襲来 (追越漁港付近)

一般  
質問

# ここが聞きたい

6月定例会では4人の議員が登壇し、町側の考えをただしました。要旨を掲載しています。



加藤 祐 議員

Q

少子高齢化に伴い、人口減少に歯止めのかからない中、移住者増加の促進対策として、住宅の新築やリフォームの需要を喚起し、町内業者の受注増加を図る必要がある。雇用対策に繋げるためにも、町内に居住する住民、登録業者を対象とした産業活性化住宅新築リフォームを支援事業として、生活困窮者の生活支援をしていくのに、補助金制度の策定をしてはどうか。

自治体そのもので生活支援をしていかなければならないのではないかと考える。

来年に向けての取り組みをしておくことも必要前向きな考えの中で、進めていってほしい。

町がまだまだ発展して

A

町長 23年度より「青森県安全安心住宅リフォーム促進事業」により、住宅をリフォームする県民に対して補助を実施している。事業内容は、補助対象工事として、耐震性能の向上、省エネルギー性能の向上、バリアフリー性能の向上、克雪性能の向上、防災性能の向上を対象とし、補助率は総工事費の10%（耐震改修は20%）補助限度額は20万円（耐震改修は60万円）となっている。

県より、24年度からの実施意向の打診があり、他市町村の動向や制度の実績を見た上で、来年度以降の実施に向け、検討を加えていきたい。

町としてどこまで対応

いくことを期待している。

可能なのか併せて検討させていただきたい。

## 産業活性化住宅新築リフォーム支援事業の構築を

町長／来年度以降の実施に向け、検討を加えていきたい



建設中の新築住宅（7月上旬撮影）

住宅支援により、住環境の整備をすることによって、少しでも町民の生活が安定するよう、その一助になればと思う。





山田 恵治 議員

## 太陽光発電による電力売電事業参入を

町長／総合的な視点から町が参入を進めていけるかを含め十分検討したい

### Q①

日本各地で自然エネルギーの普及・拡大を目的に、太陽光発電・風力発電・地熱発電など、自然エネルギーの必要性がこれまでに以上に高まっている。

経済産業省は、再生可能エネルギーによる電力全量買い取り制度を、7月からスタートすると発表した。

電力会社が固定価格で買い取ることを義務付け、12時間42円(税込)で、買取期間を20年間とし、再生可能エネルギーの普及を促すとしている。売電事業を町が主体となり、産・官・学の連携により事業の推進を図るべきだと考えるが。

自らが利益のある事業に参入し、得られる利益を、社会福祉事業や農産物加工事業、シルバー人

材事業などに充てることで、町の雇用創出につながるものと思うが。是非、率先してこの事

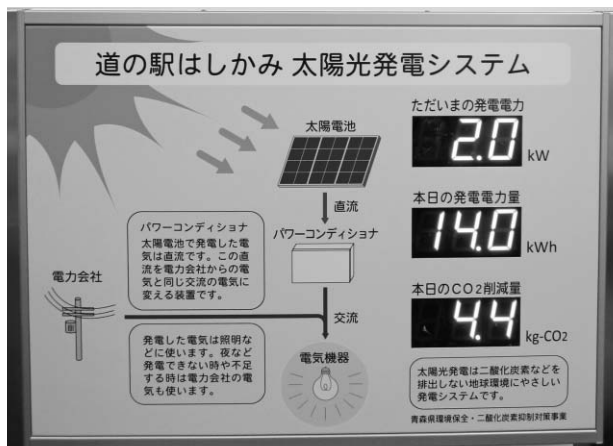
業に取り組んで、自然エネルギーだけで発電ができる社会の実現を目指すべきだ。

### A①

町長 国の再生可能エネルギー発電設備等導入促進支援対策事業の補助対象事



道の駅はしかみの太陽光発電システム



業者は、民間事業者・非営利民間団体・地方公共団体などで、発電設備は10分の1、蓄電池や送電線は3分の1以内の補助となっている。

24年度は税抜き40円で20年間の買い取りが予定されている。来年度以降は毎年度、調達価格等算定委員会の意見を尊重し買取価格と期間が設定されると聞いています。

電気利用者は、電気料金と合わせて賦課金を払うことになる。

土地の確保と巨額の資金が必要な事業で、県内企業は二の足を踏んでいる状態。

現在、近隣自治体で直接関わっている所は無く、新制度ということもあり、総合的な視点から情報を得、勉強する必要がある。今後、町が参入を進めていくことができるかを含め、十分検討したい。

### Q②

町内では「青森ポトリー」社も参入を表明してい

る。

新郷村では、風力発電の計画があり、東京の業者で行うと発表された。電力全量買い取り制度は確実に利益をもたらすということ、増え続けている。

1,000以上の設備をするには、約6,000坪の土地が必要。町には可能な土地が、探せば有ると思う。

第三セクターや指定管理者制度などの方法もあると思う。

これから町が、このことに向かつて研究をし、進めていってほしい。

### A②

町長 これから始まる制度で、事例の無い、いろんなハードルが出てくる。どういう課題があるかというところも含め、自治体がついていける部分はどういったのがあるか、産・官・学の連携をしながら、方策についても勉強していきたい。

**第1弾!!** **山コンinはしかみ**  
**素敵な出会い 見つけませんか?**

最近、職場と家の往復ばかり... そんなあなた  
**フォレストピアへ集合!!**

日時：平成24年9月2日(日) 10:00~15:00  
 集合場所：フォレストピア階上 (階上岳登山口)  
 会費：3,000円(アルコールなし)  
 定員：男女各15名(男性は階上町在住の方に限ります)  
 対象：成人である独身男女

10:00 受付  
 10:30 グラウンドゴルフ  
 12:00 交流会 (バーベキュー)  
 14:00 ???(お楽しみ)  
 15:00 解散

白馬の〇〇があなたの参加を待っている!  
 あなたの心に火をつける!

主催/フォレストピア階上  
 共催/階上町生涯学習まちづくり推進本部  
 第5回ははしかみいきいきフェスティバル  
 申込方法:裏面の申込用紙に記入のうえ、FAX、郵送または持参によりお申込みください。  
 問い合わせ:フォレストピア階上 久保  
 TEL 0178-88-4449/FAX 0178-88-2044  
 ※定員になり次第受付を終了させていただきます。



百目木和俊 議員

## 婚活支援条例の制定を

町長/県の事業を活用しながら、制定に向けた取り組みを検討したい

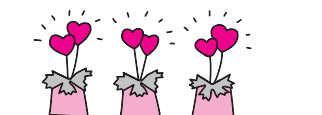
**Q** 少子化により人口減少が続いた場合、また学校再編があるのではないかと、大変危惧している。このような状況の中、

少子化対策の一つとして、婚活支援条例を制定すべきと考える。行政が、どこまで個人的な部分に踏み込んでいいのかという問題もある

が、婚活支援することで、町での結婚・定住促進・地域の活性化に繋がると思う。町内外の独身者を対象に、本人・家族の了解を

得て登録制とし、この条例の最大の特徴「結婚推進員」を町長から委嘱してもらい、目的達成のため労をとっていただくもの。

少子化に歯止めをかけ独身を生活にピリオドを打つためにも、婚活支援条例を制定すべきと考えるが。



**A** 町長 こういった課題に対して、7年度から、「幸せの黄色いハンカチ事業」を立ち上げ、皆様からご協力いただき積極的に展開しましたが、婚姻まで至ったケースは少なく、14年度で事業を終了した経緯があり、町単独の事業では限界を感じている。一方、県は昨年7月から「あおもり出会いサポート事業」に取り組み始めた。

町も「あおもり出会いサポート事業」を積極的に活用したいと考えている。今後の町独自の取り組みは、町内の事業所や産業界関係、企業や大学などの協賛団体としての連携を呼びかけ、町内のイベントや施設を利用した出会い、ふれあいの場を提供できるように働きかけていきたい。

結婚推進員・婚活支援条例は「あおもり出会いサポート事業」を活用し、縁結びボランティアの登録や未婚者が気軽に参加できるように、広報やホームページなどでPRしながら、活動状況や他自治体の事例も参考にし、制定に向けた取り組みを検討していきたい。

**A** 副町長 いくら多様な生き方を選択できるとはいえ、親としては子どもが結婚し、家庭を築くことを願っていると思う。結婚を希望している方が、早く結婚し子供を産み育て、豊かに生活して欲しいと思う。出会いのチャンスが無い方、積極的に行動に移すことのできない方のために、周りの人が心にかけて、支援することも必要で大切だと思う。町としてどのような支援ができるか考え、取り組んでいくのがいいと思う。





松尾 國治 議員

## 福祉安心電話サービス事業拡充に伴う町からの助成を

### 町長／低所得世帯に配慮した負担額を検討したい

**Q** 本年4月1日より、新たに3種類のサービスが追加された。

新サービスの内容は、1号会員「福祉安心電話サービス」2号会員「安心電話おげんきメールサービス」3号会員「おげんきメールサービス」4号会員「おげんきまもりサービス」で、利用される方が選択し入会する。

従来の福祉安心電話は、現在の1号会員のサービスで、月額会費1,000円の内、町から800円を委託金として助成し、加入者負担は200円。新サービスの月額会費は、2号会員2,500円、3号会員1,500円、4号会員2,000円と、高齢者にとっては大きな負担である。

2号会員の端末機設置費用についても、1号会員同様の対応をお願いしたい。

高齢者が安心して暮らせる町を目指すためにも、町からの支援が是非必要であり、前向きな検討をしてほしい。

また、高齢者でなくても、介護を必要とする方、障害などを持つ方も県社会福祉協議会会長が必要と認めればこのサービスを利用できる。

このことも踏まえ、皆さんが利用しやすいサービスになるよう、社会福祉協議会との連携を密にし、町としての対応をしてほしい。

**A** 町長 福祉安心電話サービス事業は、町では緊急通報体制等整備事業として実施

しているもの。本年4月から、高齢者の自己発信を基本とした3つのサービスが追加される。



サービスに加入し端末機を設置した福田茂さん（駅前地区）

れ、新たな見守りシステムとして拡充されることになった。

活用については、広報7月号で全町にPR。さらに、社会福祉協議会・民生委員・ほのぼの交流協力員のご協力をいただ

き、高齢者へ個別に説明し、理解していただいた上で、普及していく予定。新サービス加入者負担額は、低所得世帯に配慮した負担額を早急に検討し、設置希望者に対し導入を進めていきたい。

町に住む一人暮らしの高齢者の、孤独死の未然防止や地域における孤立予防に繋がることによつて、みんなが安心して生活できる地域づくりになるよう取り組んでいく。

県あるいは町の社会福祉協議会が主体となつて進めており、介護サービスの状況などを踏まえ、世帯として生活状況に合わせた2号から4号会員の区分に沿い、できるだけ要望に応える形で協議をしていきたい。

当然、社会福祉協議会と十分な連携、密な連携を取っていきたい。



# 質疑あれこれ

6月定例会の議案の中から、  
質疑を要約してお知らせします。

## 24年度一般会計補正予算



郷州 公典 議員

### ◆私道整備事業

**質** 事業計画は、今年が最後の年になる。整備が必要な場所が残っているが。

**答** 町長 町の町道整備で整備できない部分を、各町内会の協働のまちづくり地区計画などで検討し、整備してきた。

後期計画に向け、今年度が見直しの年。新たな整備の要望などがあれば、検討していく。

基準を緩め、これからも必要個所の整備をしてほしい。



松森 蒿 議員

### ◆東部地区光ケーブル整備事業

**質** ①カメラ設置期間はいつ頃か。

②どういう仕組みか。

③映像はどこで見られるか。

④異常が発生した時の仕組みは。

⑤使用できる期間はいつ頃か。

**答** 総務課長 ①光ケーブル

ブル設置工事と同年度内完成予定で、運用開始は25年度初期を予定

②高機能監視カメラは、360度方向を500

mまで見ることができ、ウェブカメラは、機能性は若干低く、パソコン上で操作しながら見ることが出来る。

③パソコンなどで町のホームページへアクセスすることにより、画像を見ることが出来る。

④防災無線あるいは消防団などにより、注意喚起や避難喚起を行い、併せて海上の状況は、パソコンなどの画面により見ることが出来る。

⑤実際使用できる開始時期は、25年度第2四半期ごろの予定。



## 議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額	番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
1	会費	4月15日	八戸地区消防連絡協議会観閲式	5,000円	4	会費	6月25日	八戸地区連合防犯協会定時総会	5,000円
2	会費	4月20日	町消防団幹部歓送迎会	5,000円	5	会費	6月30日	町文化協会総合文化展	3,000円
3	会費	4月28日	第4回よみがえる廃校全国サミット交流会	3,000円	6	会費	7月1日	石鉢小学校創立百周年記念式典及び祝賀会	5,000円

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額	番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
1	祝金	4月4日	町連合婦人会総会	3,000円	7	祝金	5月17日	町商工会通常総会	3,000円
2	祝金	4月21日	町連合PTA定期総会	3,000円	8	祝金	5月22日	町身体障害者福祉会総会	3,000円
3	祝金	4月24日	町民生委員児童委員協議会定時総会	5,000円	9	祝金	5月26日	町南部芸能協会定期総会	3,000円
4	祝金	4月25日	町老人クラブ連合会定期総会	3,000円	10	祝金	7月8日	いちご煮祭り in 東京 & 第3回ふるさとのはしかみ会定期総会	10,000円
5	祝金	4月27日	町消防団OB会総会	3,000円	11	祝金	7月11日	青森銀行階上支店開店30周年記念パーティー	3,000円
6	祝金	5月1日	町文化協会総会及び文化功労賞受賞者合同祝賀式典	5,000円	12	祝金	7月24日	町遺族会総会	3,000円



# 議会活動

## 4月

- 1日 フォレストピア階上 オープニングセレモニー
- 2日 辞令交付式
- 4日 町連合婦人会総会
- 5日 郡議長会臨時総会
- 6日 交通安全街頭広報活動
- 9日 入学式
- 12日 町防犯協会総会
- 15日 八戸地区消防連絡協議会 観閲式
- 16日 正副議長委員長会議
- 20日 階上岳安全祈願祭
- 20日 町観光協会総会
- 20日 町教育振興大会
- 20日 町消防団幹部歓迎会
- 21日 町連合PTA定期総会
- 24日 町民生委員児童委員協議会 定時総会
- 25日 町老人クラブ連合会定期総会
- 25日 JR協議結果報告
- 27日 県議長会決算監査
- 27日 町消防団OB会総会

28日 階上町わっせ交流センターオープンングセレモニー及び第4回よみがえる廃校全国サミット



## 5月

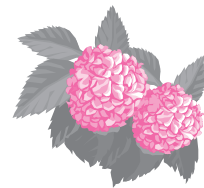
- 1日 郡議長会正副会長会議
- 1日 町文化協会総会及び文化功労賞受賞者合同祝賀式典
- 15日 県議長会理事監事合同会議
- 17日 町商工会通常総会
- 18日 八戸圏域定住自立圏形成促進議員連盟講演会 交流会
- 20日 つつじマラソン大会
- 22日 町身体障害者福祉会総会
- 24日 郡議長会臨時総会
- 26日 町南部芸能協会定期総会
- 29日 全国議長会第37回議長副議長研修会(30日)

## 6月



- 1日 県議長会臨時総会
- 2日 臥牛山まつり(3日)
- 4日 八戸久慈自動車道建設促進期成同盟会総会
- 7日 議会運営委員会
- 12日 第2回定例会本会議
- 12日 水道事業概要説明会
- 12日 議員全員協議会
- 13日 町老人ゲートボール大会
- 14日 第2回定例会本会議
- 14日 教育民生常任委員会
- 15日 第2回定例会本会議
- 22日 町小学校陸上記録会
- 25日 八戸大野線整備促進連絡会総会
- 25日 八戸地区連合防犯協会 定時総会
- 28日 八戸平原総合開発促進協議会総会
- 29日 名川さくらんぼ狩りセレモニー
- 29日 郡正副議長事務局長研修会

## 7月



- 30日 町文化協会総合文化展
- 1日 石鉢小学校創立百周年記念式典及び祝賀会
- 2日 駅舎打合せ
- 3日 町議会議員県外行政視察研修(6日)
- 8日 町内駅伝競走大会
- 8日 いちご煮祭りin東京&第3回ふるさとほしかみ会定期総会
- 9日 八戸久慈自動車道建設促進期成同盟会要望(岩手要望)
- 10日 八戸地域県境不法投棄問題対策協議会総会
- 11日 八戸久慈自動車道建設促進期成同盟会要望(青森要望)
- 11日 青森銀行階上支店開店30周年記念パーティー



- 12日 県下町村議会議員研修会
- 15日 たねいちウニまつり
- 17日 オープニングセレモニー
- 17日 八戸久慈自動車道建設促進期成同盟会要望(仙台要望)
- 18日 八戸久慈自動車道建設促進期成同盟会要望(東京要望)
- 19日 八戸大野線整備促進連絡会要望活動
- 23日 交通安全街頭広報活動
- 23日 階上種市岳観光開発促進協議会総会
- 24日 町遺族会総会
- 25日 地球深部探査船「ちきゅう」八戸寄港歓迎レセプション
- 26日 町議会議員県外視察研修報告会
- 28日 東日本大震災復興祈願植樹祭
- 28日 いちご煮祭り(29日)
- 28日 マリンフェスタ花火大会

## 水道事業概要説明会

6月12日、八戸圏域水道企業団の職員10名が来庁し、「平成24年度八戸圏域水道企業団水道事業会計当初予算概要」についての説明会が行われ、議員14名が参加。



八戸圏域水道企業団による説明のようす

## 県下町村議会議員研修会

7月12日、青森市で開催された「県下町村議会議員研修会」に、議員12名が参加。

- 講師 時事通信社  
解説委員 田崎 史郎 氏
- 演題 「これからの政局・政治のゆくえ」



議員研修で講演を聴く議員

## 編集後記

今月号は、議員参加行事の概要や用語の説明なども掲載しました。「もっとこうの方がよい!」「これは何のこと?」など、皆様からのご意見・ご感想を参考に、より分かりやすくお伝えできるようにしていきたいと思っております。皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

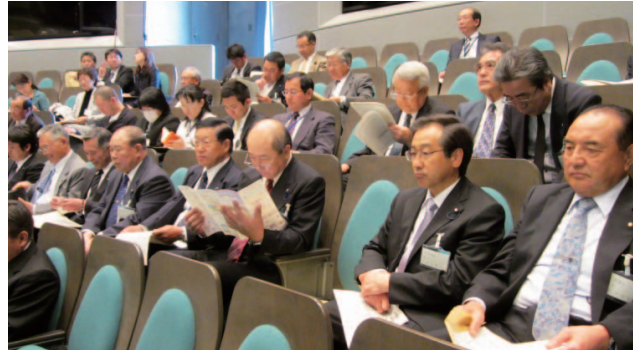
## 議会傍聴者数

- ・第2回定例会  
(平成24年6月)  
6月12日(1人)  
6月14日(2人)  
6月15日(1人)

## 八戸圏域定住自立圏講演会

5月18日、田子町で開催された「定住自立圏の形成に関する講演会」に、議員11名が参加。

- 講師 総務省地域力創造グループ地域自立応援課  
課長 牧 慎太郎 氏
- 演題 「定住自立圏構想の推進について」



熱心に講演を聴く議員

定住自立圏構想とは、大幅な人口減少と急速な少子高齢化が見込まれている状況を踏まえ、都市圏への人口流出を食い止めるとともに、地方圏への人の流れを創出するため、中心市の都市機能と周辺市町村の農林水産業・自然環境・歴史・文化など、それぞれの魅力を活用して、相互に役割分担し、連携・協力することにより、圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する政策。

定住自立圏構想の普及啓発を図るために、国、大学、先進自治体などから講師を招き、定期的に講演会を開催している。

平成21年9月に、八戸圏域8市町村の議会議員による超党派の「八戸圏域定住自立圏形成促進議員連盟」が組織され、定住自立圏の振興や発展に資するため、講演会への参加や研修などを積極的に実施し、圏域内の相互理解を図っている。(八戸圏域定住自立圏の概要より)

## 議会を傍聴しませんか

次回の定例会は9月4日(火)開会予定です



議会の傍聴は、受付簿に住所、氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴できます。

発行/青森県階上町議会 〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87 年4回発行 平成24年8月10日発行  
編集/階上町議会事務局 ☎ 0178-88-2369(直通) FAX 0178-88-2117 URL <http://www.town.hashikami.lg.jp>

はしかみ議会だよりは4,650部作成し、印刷経費は1部当たり53.6円です。